



防災・減災、避難訓練、地域連携 2020年11月20日／No.41

■ コロナ禍で巨大地震が発生したら…理論と実践から、有事に備える ■

地域合同避難訓練「関大防災 Day2020」を実施

～吹田市連携による一時避難者受入訓練＆防災の専門家による特別講演を実施～

【日 時】11月27日(金) 12:15～16:30 【場 所】千里山キャンパスほか &オンライン

関西大学ではこのたび、学生・教職員・近隣住民らが参加する合同避難訓練「関大防災 Day2020～広がれ！みんなの安全・安心！～」を、11月27日(金) 12:15から全キャンパスにて実施します。なお、今般の社会情勢から、今年は例年より規模を縮小し、コロナ禍の対応も加味した内容で行います。

本件の
ポイント

- ・学生・教職員・近隣住民が参加する、全学的な避難訓練イベント
- ・コロナ禍の地震発生を想定した、一時避難施設の開設および避難者受け入れ訓練を実施
- ・防災の専門家たちによる特別講演をオンラインで配信

当時はまず、12:15から、巨大地震が発生した想定で、緊急連絡メールシステムを活用した安否確認訓練を実施。その後、災害時キャンパス間通信訓練をはじめ、以下の避難シミュレーション訓練を行います。また、防災教育・啓発行事として、「巨大地震発生後の対応」をテーマにした特別講演会をオンライン配信します。

■ 地域住民合同の一時避難シミュレーション訓練

今年度作成した「地震発生に伴う「帰宅困難者」及び「一時避難者」対応ガイドライン」に基づき、コロナ禍で大規模地震が発生した想定で、一時避難施設の開設および避難者対応を行い、その実効性について検証します。吹田市危機管理室と連携しながら、学生、近隣住民ら参加者50人に対して、一時避難の心得や避難所の役割の理解を促します。

【日 時】11月27日(金) 14:30～16:30 【場 所】千里山キャンパス東体育館

【訓練の具体例】

- コロナ禍を想定した避難所の開設訓練
- 障がいのある学生等、要配慮者への対応訓練
- スマートフォン等のデバイスの充電喪失を想定した、発電機による電源確保訓練

■ 巨大地震への対応をテーマとした特別講演会（オンライン）

社会安全学部の防災の専門家4名が、巨大地震への有効な備えや関西圏の地震活動の状況・予測、被災ストレスの軽減方法、コロナ禍での要注意ポイントなど、有事に役に立つ知識をお届けします。

【日 時】11月27日(金) 9:00～ ※収録動画（各テーマ20分）を本学公式Youtubeチャンネルに掲出

【登壇者／テーマ】※所属は全員社会安全学部 ▼ <https://www.kansai-u.ac.jp/kandai-bousaiday2020>



- 安部 誠治 教授 / 巨大地震が起きたら－関西大学の備え－
- 林 能成 教授 / 関西で起きた地震、これから起きる地震
- 元吉 忠寛 教授 / 被災後のストレスを軽減するために－こころの防災を考える－
- 高鳥毛 敏雄 教授 / コロナ禍で大地震が起きたら－避難所生活と感染症－

【備 考】収録動画は1年間（～2021年11月27日）配信予定

＜特別講演会（YouTube）＞
※配信開始 11/27～

■ 「関大防災 Day」とは

地域防災力を高めるべく、2010年から実施している大規模避難訓練を含めた防災啓発イベント。授業中にM7.6（震度6強以上）の「上町断層直下型地震」が発生したと想定し、学生・教職員の避難から誘導、安否確認に至るまでを、本学オリジナルの防災関連のガイドラインに基づいて実施する。地元自治体・警察署・消防署・民間企業など、学外の団体とも連携し、多方面から防災啓発を図っている。2020年度は新型コロナ情勢を考慮し、規模を縮小して実施。

以 上

※取材をご希望の方は、お手数ですが下記担当者まで事前にお知らせ願います。

この件に関するお問い合わせ

関西大学 総合企画室 広報課 担当：寺崎、木田

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-0201 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp